

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	絵画専攻
役職	教授	氏名	高崎 賀朗

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

- ・「地表の名, #15」、「地表の名, #16」、「地表の名, #17」、「地表の名, #18」、《ドローイングコミュニケーション 2025》、沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館(沖縄)、2025年9月3日～9月7日
- ・「地表の名, #12」、《九州版画プロジェクト》、九州産業大学美術館(福岡)、2026年1月21日～31日
- ・「蛭」、《那覇市立病院 100 点の絵画作品展》、那覇市立病院(沖縄)、2020年12月19日～2025年8月23日

4 研究発表

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・絵画専攻「那覇市立病院 100 点の絵画作品展」、プロジェクトリーダー、那覇市立病院、2020年4月～現在

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など

- ・「美術工芸学部サマースクール 2025」絵画専攻 油画講座「素描」講師、2025年8月4日
- ・「美術工芸学部サマースクール 2025」絵画専攻 油画講座「油彩」講師、2025年8月5日～6日

2 学外において開催された公開講座など

### 3 その他

#### (7) 令和7年度に行われた学会等活動

版画学会 会員

- ・《第 50 回記念 全国大学版画展》の参加校担当教員として学生作品を出品、2025 年 6 月～2026 年 2 月
- ・《第 50 回記念 全国大学版画展》、サントミュージゼ上田市美術館(長野)、2025 年 11 月 29 日～2026 年 1 月 12 日まで開催の上記展覧会において、研究指導学生の作品が「町田市立国際版画美術館賞」及び「鹿沼市立川上澄生美術館賞」を受賞

美術教育研究会 会員

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	絵画
役職	教授	氏名	阪田清子

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

- 1 著書・編書
- 2 論文
- 3 作品発表・公演
  - ・《4・3Art Exhibition - Blazing Wind, Lasting Light》映像1点  
Space IAa, Sanjicheon Galley, Seogwipo Arts Center /韓国 2025年4月3日-4月20日
  - ・《ドローイングコミュニケーション展》ドローイング2点  
沖縄県立芸術大学附属図書芸術資料館/沖縄 2025年9月5日-9月9日
  - ・《彫刻の五七五 かたちで詠む 沖縄の春夏秋冬》立体1点  
那覇市民ギャラリー/沖縄 2025年12月2日-12月7日
- 4 研究発表
- 5 解説等
- 6 講演・放送
- 7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成
  - ・2025年度 宇流麻学術研究助成基金  
研究課題:沖縄における「リサーチ型芸術実践」と「教育プログラムの構築」  
個人研究:阪田清子(代表者) 250,000円

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・那覇市文化協会「なは市民芸術展」 審査委員
- ・(公財) 沖縄県文化芸術振興会「文化活動支援助成事業」 審査委員
- ・「第19回びぶりお文学賞受賞作品集」琉球大学 装丁担当

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

## (6) 令和7年度に行われた教育活動

### 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など

- ・サマースクール「素描」講師 2025年8月4日(月)
- ・サマースクール「油彩」講師 2025年8月5日(火)～6日(水)

### 2 学外において開催された公開講座など

- ・東京藝術大学 GAP 教育プログラム「沖縄リサーチトリップ」 2025年9月28日  
KIYOKO SAKATA studio+小舟舎ギャラリー、沖縄

### 3 その他

- ・リサーチ型プロジェクト「message in a bottle 島の暮らし。島からの発信。」監修

講座日程：2025年8月27日(水)～8月31日(日) 13:00～16:00

成果展「message in a bottle 島で／詠む vol.4」

日時：2025年11月26日(水)～11月30日(日)

場所：沖縄県立芸術大学 附属図書・芸術資料館 第2・3展示室

## (7) 令和7年度に行われた学会等活動

- ・環境芸術学会 会員

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	絵画専攻
役職	准教授	氏名	喜多祥泰

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

- ・作品集「2025 第 51 回東京春季創画展」(創画会) 2025 年 4 月発刊
- ・作品集「2025 第 52 回創画展」(創画会) 2025 年 10 月発刊
- ・作品集「Will+s25 展」(そごう西武) 2026 年 1 月発刊
- ・作品集「喜多祥泰日本画展 一天へのイノセンス 楽園舞踏」(三越伊勢丹) 2026 年 2 月発刊

2 論文

3 作品発表・公演

- ・公募:「ヒノワクグリ」《第 51 回東京春季創画展》 0 美術館/東京、2025 年 5 月 23 日～28 日
- ・公募:「チキュウジン、カセイジン」《第 52 回創画展》 創画会賞受賞 東京都美術館/東京、2025 年 10 月 24 日～30 日、京都京セラ美術館/京都、11 月 11 日～16 日
- ・グループ展:「ヒノワクグリ」《第 11 回ふるさと美術展》 高松市美術館/香川、2025 年 12 月 10 日～21 日
- ・グループ展:「想 他 5 点」《馬を描いた絵画特集 今年もうまくいく!》 高松三越/香川、2025 年 12 月 31 日～2026 年 1 月 5 日
- ・グループ展:「踊る辰」《Will+s25 展》 そごう横浜店/神奈川、2026 年 1 月 6 日～12 日
- ・個展:「春の地図 他 30 点」《喜多祥泰日本画展 一天へのイノセンス 楽園舞踏》 日本橋三越本店/東京、2026 年 2 月 18 日～23 日

4 研究発表

5 解説等

6 講演・放送

- ・アーティストトーク「天へのイノセンス 楽園舞踏」日本橋三越本店/東京、2026 年 2 月 18 日～23 日

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

- ・科学研究費助成事業学術研究助成基金助成金基盤研究 C (課題番号: 23K00196)「東アジア伝統絵画の技術継承と人材育成のための琉球絵画研究」研究代表者: 喜多祥泰 (4,810,000 円、直接・間接経費合計)

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・一般社団法人創画会 運営委員
- ・池袋アートギャザリング公募展「IAG AWARDS 2025」 審査委員

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

- ・首里城復興基金事業 清書下図(和紙資料)作製業務 事業担当者
- ・令和7年度 琉球王国文化遺産集積・再興事業「石彫・珊瑚製石厨子」 彩色担当者

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

- ・創画会 正会員
- ・美術教育研究会 会員

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	彫刻専攻
役職	教授	氏名	砂川泰彦

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

・《sisters》「第16回国際シューズボックス スカルプチャー展 Tilted Gaze: Shoebox Sculpture 2025」

2025年10月29日(水)～11月8日(土) 場所:国立台湾芸術大学

・《sister》「俳彫研究会主催:彫刻の五七五-かたちで詠む 沖縄の春夏秋冬」2025年12月2日～12月7日 沖縄県那覇市パレットくもじ、那覇市民ギャラリー

4 研究発表

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

・首里城復興基金事業彫刻 WG 委員 2022年～

・令和6年度琉球王国文化遺産集積・再興事業 石彫模造復元 「旧円覚寺放生橋獅子付親柱及び勾欄羽目[蓮紋/毬取獅子文]」制作

・龍潭線(世持橋)整備工事高欄羽目板彫刻製作

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など

・サマースクール「彫刻を楽しもう ・粘土と石膏の形取り体験」

- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	彫刻専攻
役職	准教授	氏名	河原圭佑

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

- ・「白象伝説」、《第99回国展》、国画会主催、2025年4月30日(水)～5月12日(月) 東京六本木、国立新美術館
- ・「intercultural Communication」、《2025年ベトナム・フエ大学国際美術展》、2025年9月22日(月)～9月24日(水)、フエ大学応用芸術学部、芸術学部ギャラリー
- ・「The arrival of winter」、《第十六回国際シューズ ボックス スカルプチャー展国際交流展》、2025年10月29日(水)～11月8日(土)、台湾国立芸術大学、国際展覽廳、大漢藝廊、大觀藝廊、真善美藝廊
- ・「タイ王国民族叙事詩『ラーマキエン』より」、《俳彫研究会主催：彫刻の五七五-かたちで詠む春夏秋冬-》、2025年12月2日(火)～7日(日)沖縄県那覇市パレットくもじ、那覇市民ギャラリー
- ・「タイの古典文学『ラーマキエン』より」、《第76回 沖展》、沖縄タイムス主催、2026年3月21日(土)～4月5日(日)沖縄県浦添市 ANA ARENA 浦添

4 研究発表

5 解説等

- ・「第77回 沖展図録、彫刻部門奨励賞[碧楓：嘉数姫泉]作品講評、沖縄タイムス主催、2025年3月21日、沖縄タイムス社事業局文化事業部、株式会社東洋企画印刷

6 講演・放送

- ・2025年9月22日(月)～24日(水)、ベトナム・フエ大学芸術学科主催アーティスト・トーク・プログラムに参加し、「現代美術の実践における文化遺産の役割」について、フエ大学芸術大学ホールにてアジア漆喰の講演を行った。講演内容は2026年10月8日沖縄タイムス社会面に掲載。

7 その他

- ・2026年1月18日(日)～21日(水)にかけて、河原圭佑(沖縄県立芸術大学准教授)は中国福建省福州市の造船所を訪問し、福州船に使用されてきた「油灰」と呼ばれる漆喰の現地調査を行った。調査内容は2026年2月17日(火)沖縄タイムス社会面に掲載。

## (2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

## (3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成
  - ・公益財団法人鹿島学術振興財団 2025 年度国際共同研究援助(400 万円)、タイ王国北部チェンマイに伝わる造形漆喰の調査 ― 口伝による伝承漆喰の記録と美術分野における造形漆喰を用いた教材研究への試み ―

## (4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・普天間交流施設の実施設計に係る沖縄平和祈念像原型の保存及び展示に関する専門家等意見交換会の専門家委員(2025 年4月～2026 年 3 月)

## (5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

## (6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
  - ・2025 年 12 月 3 日(水)、沖縄県立芸術大学崎山キャンパス彫刻棟 2 階講義室および金属室にて、タイ王国から漆喰技術伝承者のピラポーン・ドンケウ氏を招聘し、特論およびタイ漆喰ワークショップを開催。彫刻専攻 2、3年生が受講した。
- 2 学外において開催された公開講座など
  - ・2025 年 8 月 15 日(金)、姉妹校であるチェンマイ大学との国際共同研究による漆喰ワークショップをチェンマイ大学美術学部彫刻学科にて開催。彫刻学科の3、4年生が参加した。
- 3 その他
  - ・2025 年 12 月 6 日(土)、沖縄県立芸術大学崎山キャンパス彫刻棟金属室および彫刻棟 2 階講義室にて、安全労働衛生法に則り、安全講習「ガス溶接・溶断作業の安全」を行った。

## (7) 令和7年度に行われた学会等活動

- ・沖展、審査運営委員、彫刻部門(会員)、2025 年 4 月～2026 年 3 月
- ・国展、審査運営委員、国画会彫刻部(会員)、2025 年 4 月～2026 年 3 月
- ・日本美術家連盟(会員)、2025 年 4 月～2026 年 3 月
- ・沖縄県立芸術大学教職員ユニオン副会長 2025 年 4 月～2026 年 3 月

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	芸術学専攻
役職	教授	氏名	下野玲子

(1) 教員主要研究業績 (令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

「中国南北朝時代仏教美術における鳥について—北魏を中心に—」『鹿島美術研究』年報第 24 号別冊、2025 年 11 月 15 日発行、585-595 頁

「金翅鳥の中国的変容」肥田路美先生古稀記念論文集刊行会編『論集東洋美術跋涉』中央公論美術出版、2026 年 3 月、95-106 頁

3 作品発表・公演

4 研究発表

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

[研究ノート(共著)]

・松浦史子・山崎藍・齋藤龍一・下野玲子「玲瓏山館叢刻本『稽瑞』翻刻・校注(8)—白馬朱鬣・比翼・卿雲・茲白(駁)(真人・曾耳・栄光(景星)・騰黄・騷鬃・吉量・白鳩・黄雀)—」『二松學舎大学人文論叢』115、2025 年 10 月、67-139 頁

・水口幹記・下野玲子・齋藤龍一「玲瓏山館叢刻本『稽瑞』翻刻・校注(9)—文蜃・角鯉・朱草・白象・嘉禾・苜蓿・赤虎・白狼—」『立命館史学』45、2026 年 2 月、139-170 頁

・大形徹・松浦史子・下野玲子・檜山満照「玲瓏山館叢刻本『稽瑞』翻刻・校注(10)—玉英・華平・草芝〔周鼎・芝草・神芝〕・六足獣(銀・福草・茅三脊)—」『立命館白川静記念東洋文字文化研究所紀要』19号、2026 年 3 月、97-116 頁

・山崎藍・下野玲子「玲瓏山館叢刻本『稽瑞』翻刻・校注(12)—珊瑚・比目魚(櫻・桑・連闊・雒常・福并・威香・白猴・赤狸・蔓竹・龜)—」『青山学院大学文学部紀要』67号、2026 年 3 月、25-41 頁

[研究ノート(単独)]

・「玲瓏山館叢刻本『稽瑞』翻刻・校注(11)—五老〔五星〕、獬豸(山呼万歳、駒駘)—」『沖縄県立芸術大学紀要』34号、2026 年 3 月、254(1)-238(17)頁

[コラム]

・「《辟邪絵》に見る疫鬼とそれを滅する神々」大形徹・池内早紀子・山本優紀子編『鬼形の病因論—疾病・疫病観の起源を探る』臨川書店、2026 年 3 月 24 日、466-468 頁

[学術シンポジウム]

・「動物と私たち:漢魏晋南北朝の文化と思想」(齋藤龍一「白象はどこから来たのか:漢～南北朝時代における「白象」の表象」)に対するコメンテーター、会場:二松學舎大学、2025 年 12 月 21 日

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

基盤研究(B) 26K00110「古代東アジアの祥瑞と社会・文化—先秦～唐代成立の瑞獣図をめぐる学際的研究」研究代表者:松浦史子 4年間 17,160千円 (直接経費: 13,200千円、間接経費: 3,960千円)

2026年度: 4,940千円 \* 下野への分担額ではなく科研全体の額

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

- ・早稲田大学美術史学会 会員
- ・美術史学会 会員
- ・東方学会 会員
- ・魏晋南北朝史研究会 会員
- ・仏教芸術学会 会員
- ・中国文化学会 会員

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	芸術学専攻
役職	教授	氏名	土屋誠一

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

「循環と無時間性 原口典之の最晩年の仕事めぐって」『原口典之 Circulation』SNOW Contemporary、2025年

「「もしも」の不確定性の物語について アニメ映画『打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？』論」あにもに、mochimiz、ab 編『シャフト批評合同誌 もにも〜ど 3』もにも〜ど、2025年、140-147頁

「十年後の『Charlotte』 「意志すること」の物語」meta2 編『Long Long Love Song 麻枝准トリビュート2』死んだセカイ戦線、2026年、196-203頁

3 作品発表・公演

展覧会共同ディレクション「戦後 80 年への視点——2 つの展覧会による、歴史と記憶の相克 「陰の彫刻 ガマの野仏 袴田京太郎」+「沖縄・台湾・韓国の現代作家によるさまざまな視点」沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館、2025年6月7日～6月17日

展覧会キュレーション「原口典之個展「Circulation」」SNOW Contemporary、2025年8月30日～10月11日

4 研究発表

比較芸術学専攻アートレクチャー「美術家・原口典之 「構造」への視点から」沖縄県立芸術大学首里当蔵キャンパス、2025年10月10日

日本映像学会写真研究会 第 15 回研究発表会「書評会 田尻歩『ドキュメンタリー写真を発明し直す』(よはく舎、2025年)をめぐって」登壇者：田尻歩(東京理科大学)、土屋誠一(沖縄県立芸術大学) 司会：橋本一径(早稲田大学)

5 解説等

「展評 鈴木幹雄写真展「命の記憶 沖縄愛楽園 1975」」『琉球新報』2025年6月18日

「現代美術の女性像をめぐる問題」『アートコレクターズ』2025年9月号

「展評 ダビッド・スアレス・ベラスケス個展」『琉球新報』2025年10月28日

「30 人が選ぶ 2025 年の展覧会 90:土屋誠一(美術批評家/沖縄県立芸術大学教授)」『美術手帖(ウェブ版)』2025年12月20日

「展評 石川清也個展「Save Point」」『琉球新報』2026年3月12日

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

美術評論家連盟常任委員長

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

沖縄国際大学総合文化学部非常勤講師

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

日本映像学会会員、日本映像学会写真研究会運営メンバー、美学会会員、表象文化論学会会員、美術評論家連盟会員

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	デザイン
役職	教授	氏名	赤嶺 雅

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

特になし

2 論文

特になし

3 作品発表・公演

- 作品名:「夢の狭間」/第54回沖縄県芸術文化祭 美術部門

開催場所:沖縄県立博物館・美術館/開催期間:2025年10月11日(土)～10月19日(日)

- 作品名:「COLOR - 感性の形 II」/第77回沖展 版画部門

開催場所:ANA ARENA 浦添/開催期間:2026年3月21日(土)～4月5日(日)

4 研究発表

特になし

5 解説等

特になし

6 講演・放送

- 「屋外広告物の表示方法」/令和7年度 沖縄県屋外広告物講習会

開催場所:沖縄県南部合同庁舎 5階会議室/開催日:2025年11月20日(木) 12時50分～13時50分

7 その他

- 第54回沖縄県芸術文化祭 美術部門/図録にて講評掲載

- 第77回沖展 版画部門/図録にて奨励賞の総評掲載

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

特になし

2 研究分担者となっているもの

特になし

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

特になし

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

特になし

3 その他の助成

特になし

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

●「令和7年度 那覇市都市デザインアドバイザー」

開催場所:那覇市役所/任期期間:2025年1月~2026年1月(任期1年)/役職:審議委員

●「沖縄振興ストーリービジョン基盤構築実証事業 運営協議会」

開催場所:テンプス館/任期期間:2025年4月~2026年3月(任期1年)/役職:審議委員

●「第54回沖縄県芸術文化祭 美術部門」

開催場所:沖縄県立博物館・美術館/審査日:2024年8月18日(日)/役職:審査委員

●「令和6年度地域特性に応じた沖縄らしい色彩検討に係る技術開発検討委員会」

開催場所:沖縄県市町村自治会館/任期期間:2025年2月~2026年3月(任期1年)/役職:審議委員

員

●「令和7年度 沖縄ブロック道路標識適正化委員会標識デザイン検討会」

開催場所:内閣府・沖縄県総合事務局/任期期間:2025年7月~2026年2月

役職:審議委員・標識ピクトグラムWG・標識システムWG

●「イオンチアーズクラブ首里城復興支援ポスターコンクール」

審査場所:ベルサール八重洲(東京) 表彰場所:首里城公園 首里杜館1階

任期期間:2025年9月~11月/役職:審議委員長

●「第77回沖縄展 版画部門」

開催場所:沖縄タイムス社/審査日:2024年1月13日(月)/役職:審査委員長・運営委員

●「一般社団法人久米崇聖会 コンビネーションマーク」

開催場所:久米崇聖会/審査日:2024年3月7日(土)/役職:審査委員長

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

●「当山法律事務所」/40周年記念ロゴマーク及び家紋

学生採用(当山法律事務所にて活用)

(6) 令和7年度に行われた教育活動

1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など

特になし

2 学外において開催された公開講座など

特になし

3 その他

特になし

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

特になし

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	デザイン専攻
役職	教授	氏名	宮里武志

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

『jia magazine 445』公益社団法人日本建築家協会、20-23 頁、2026 年 3 月

2 論文

3 作品発表・公演

4 研究発表

『第 29 回琉大未来共創フォーラム首里城再興学術ネットワーク シンポジウム 2025』口頭発表、2025 年 10 月

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

「沖縄市景観審議会」委員 沖縄市

「那覇市都市景観審議会」副会長 那覇市

「沖縄景観形成審議会」審議委員 沖縄県

「沖縄県男女共同参画センター指定管理者制度運用委員会」委員 沖縄県

「糸満市景観審議会」景観審議会委員会 会長 糸満市

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

『コンダクトレジデンス大道』パブリックアート・デザイン監修、那覇市大道

(6) 令和7年度に行われた教育活動

1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など

2 学外において開催された公開講座など

3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸	専攻	デザイン
役職	教授	氏名	又吉浩

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

- ・ 「又吉浩 AnimationWorks 研究作品展」 沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館 2025/9/23～9/25
- ・ 沖縄県立芸術大学広報誌「開鐘 第27号」/レイアウト編集/ 2025年 5月 15日

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・ 沖縄県立芸術大学×デパートリウボウ 第6回アートフェスティバル 2025年9月9日～14日

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- ・ 沖縄県立芸術大学サマースクール 2025 / 「アニメーション実習」 2025年8月
- ・ 「おきなわサイエンステックフェス」 沖縄コンベンションセンター 2025年8月9日～10日
- ・ 移動大学 in 座間見「粘土アニメ教室」/2025年12月13日～14日
- ・ 沖縄アニメーションフェスティバル 2026 「ねんどアニメ教室」 イーアス沖縄豊崎 2026年1月24日
- ・ 国立沖縄工業高等専門学校 非常勤講師/メディアコンテンツ I /メディアコンテンツ特論

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	デザイン専攻
役職	講師	氏名	赤塚 美穂子

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

- 1 著書・編書
- 2 論文
- 3 作品発表・公演
- 4 研究発表
- 5 解説等
- 6 講演・放送
- 7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金  
研究題目：地域ごとの風土とモノの関係\_暮らしの中の照明の在り方\_沖縄編  
代表者：赤塚美穂子  
交付額：520千円
- 3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・「令和7年度沖縄県優良県産品審査会(工業系部門)」審査員 沖縄産業支援センター  
評議会:2025年5月27日/審査会:8月18日/商談会:9月8日
- ・「wine bar allure 照明プロジェクト」デザイン部材制作 2025年4月

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

- ・「中小企業魅力発見フェア」内閣府沖縄総合事務局 / 一般社団法人沖縄県中小企業家同友会  
学生と共同プレゼンテーション アイム・ユニバースてだこホール 小ホール 2025年7月17日
- ・「道の駅ぎのぎショップパーロゴデザイン」株式会社未来ぎのぎ×学生によるデザイン 監修  
2025年2月～2026年1月

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など  
サマースクール講座 プロダクト実習「木製ちんすこう皿を作ろう！」2025年8月5日

2 学外において開催された公開講座など

3 その他

「木製モバイル展」 木工芸基礎授業成果展 監修 2025 年 11 月 19 日～12 月1日

「トゥムヌイ福祉会×沖縄県立芸術大学 デザインプロジェクト展」 社会福祉法人トゥムヌイ福祉会イノー  
監修 2027 年 2 月 3 日～8 日

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	デザイン専攻
役職	助教	氏名	高野大

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

- ・「輪郭の記録」《美術の先生が作った作品展 Vol. 12》沖縄県立博物館・美術館県民ギャラリー 2025年8月5日～11日
- ・「Log」《第54回沖縄県芸術文化祭》沖縄県立博物館・美術館県民ギャラリー 2025年10月11日～19日
- ・「輪郭の記録」《第34回全琉秀作写真選抜展》那覇市民ギャラリー2025年10月21日～26日
- ・「営む」《第22回写真協会会員展》那覇市民ギャラリー 2026年2月10日～15日
- ・「A→B」《「0-N-0展」～沖縄芸大・NOVA・大阪芸大写真交流展示会～》沖縄県立芸術大学 附属図書・芸術資料館2階 第1展示室 2026年3月4日～8日
- ・「A→B」《「0-N-0展」～沖縄芸大・NOVA・大阪芸大写真交流展示会～》大阪芸術大学体育館ギャラリー2026年3月10日～13日
- ・「A→B」《スクランブル》沖縄県立芸術大学 附属図書・芸術資料館2階 第1展示室 2026年3月25日～30日

4 研究発表

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・「那覇市首里公民館親子ふれあい教室 親子で「首里の自然」を楽しもう！」写真撮影講師 森の家みんな 仲本賢教授合同 2025年8月13日
- ・「Bistrot 首里 2025」写真撮影講師 enogastronomia giulietta 及び首里周辺 2026年1月17日

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など

2 学外において開催された公開講座など

「令和7年度（第18回）移動大学 in 座間味島」写真教室 2025年12月13日

「第54回沖縄県芸術文化祭公募展 写真部門ワークショップ」モデル撮影会 2025年10月12日

3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

沖縄写真協会 理事

日本写真芸術学会

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	工芸
役職	教授	氏名	花城美弥子

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

①水玉花紹織「精霊の森」

第79回新匠工芸会展

東京都美術館 2025年10月25日(土)～30日(木)

京都市美術館別館 2025年11月12日(水)～16日(日)

②緯浮花織琉装打掛衣装「青い鳥」

「Okinawa Kougei Crafting Continuity and Change」

イギリス・ノリッジ TheCryptGallery 2025年10月29日～11月1日開催

③水玉花紹織「からし鳥」

「Okinawa Kougei Crafting Continuity and Change」

イギリス・ノリッジ TheCryptGallery 2025年10月29日～11月1日開催

4 研究発表

「織・着物ファッションショー」～縞・着物の粋～

沖縄県立芸術大学奏楽堂ホール 2026年3月9日(月)

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

「Okinawa Kougei Crafting Continuity and Change」

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

「Okinawa Kougei Crafting Continuity and Change」

3 その他の助成

①グレイトブリテン・ササカワ財団

「Okinawa Kougei Crafting Continuity and Change」

②公益財団法人野村財団美術部門団体(海外)

「Okinawa Kougei Crafting Continuity and Change」

**(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)**

- ① 令和7年度セルフプロデュース強化工芸研修事業選考委員会委員  
おきなわ工芸の杜:基礎コース二次審査会:令和7年度6月17日(火)
- ② 令和7年度おきなわ工芸の杜指定管理者制度運用委員会  
沖縄県庁:令和7年7月30日(水)
- ③ 令和7年度沖縄工芸士認定事業委員会 委員長  
・第1回沖縄県工芸士認定委員会:2025年8月7日(木)  
・第2回沖縄県工芸士認定委員会:2026年1月27日(火)
- ④ 令和7年度伝統工芸士更新試験 試験委員(委員長)  
首里染織館 suikara 貸研修室、その他工房  
・面接・実技試験 2025年11月5日(水)
- ⑤ 第1回沖縄県工芸産業振興審議会(第10次)委員  
沖縄県庁:令和8年3月26日(木)

**(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動**

**(6) 令和7年度に行われた教育活動**

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など  
サマースクール 2025 工芸(織)「不思議な織物」2025年8月4日(月)
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

**(7) 令和7年度に行われた学会等活動**

- ① 新匠工芸会
- ② 沖縄染織研究会

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸	専攻	工芸
役職	助教	氏名	坂本大地

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

「SURGE」第81回《現展》国立新美術館 2025年5月28日～6月9日

「Hand down」《bookish》Gallery MARONIE 2025年7月1日～7月13日

「Sudden」《美術の先生が作った作品展 Vol.12》沖縄県立博物館・美術館県民ギャラリー2025年8月5日～11日

「EN 他7点」《dialogue I》Gallery MARONIE 2025年9月30日～10月5日

「good old」第54回《沖縄県芸術文化祭》沖縄県立博物館・美術館県民ギャラリー2025年10月11日～19日

「月光」第6回《金沢・世界工芸トリエンナーレ》金沢21世紀美術館市民ギャラリーA・B 2025年11月8日～26日

「青雨」第79回《新匠工芸会展》東京都美術館/京都市美術館 2025年10月25日～30日/11月12日～16日

「en 他10点以上」《DEEP BLUE-II-》3+3 Art space 2025年11月18日～30日

「moon, moon, moon 他2点」《ART FAIR NAHA -The First Gathering-》アンテルーム那覇 2025年11月21日～11月24日

「EN 他10点以上」《DEEP BLUE-III-》3+3 Art space 2025年3月31日～4月12日

4 研究発表

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	工芸専攻
役職	教授	氏名	當眞 茂

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

- 1 著書・編書
- 2 論文
- 3 作品発表・公演  
堆錦沈金壁掛「魂(マブイ)」他3点 《Okinawan Kougei-Crafting Continuity and Change》  
The Crypt ギャラリー/イギリス・ロンドン 2025年10月29日～11月1日
- 4 研究発表
- 5 解説等
- 6 講演・放送
- 7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・「首里城復元に向けた技術検討委員会 彩色・彫刻 WC 塗装作業チーム」検討委員  
内閣府沖縄総合事務局 2025年6月
- ・「首里城扁額製作検討委員会及び監修会」監修者 沖縄県土木建築部都市公園課  
2025年4月、6月、7月、8月、9月、10月、11月
- ・「りゅうぎん琉球漆芸技術伝承支援事業」検討委員 琉球銀行  
2025年4月、12月、2026年1月、3月
- ・「浦添市文化財調査審議会」調査審議会委員 浦添市教育委員会  
2026年3月

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

- ・「令和7年度琉球王国文化遺産集積・再興事業「白密陀花虫箔絵丸盆 髹漆・加飾試作」模造復元製作作業」 當眞 茂 ¥1,970,153

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
  - ・「サマースクール 2025」漆芸作品の鑑賞と螺鈿で描く文様表現  
崎山キャンパス工芸棟 2025年8月6日
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	松崎森平	専攻	工芸専攻漆芸分野
役職	講師	氏名	松崎森平

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

- ・「漆芸Ⅱ(蒔絵)授業の実践記録と考察」/沖縄県立芸術大学 教職課程年報第11号 2026年3月

3 作品発表・公演

【公募展】

- ・第59回西部伝統工芸展 入選 /福岡三越(福岡県) 2025年5月、他  
出品作品: 青漆チンボーラー螺鈿蒔絵合子
- ・第72回日本伝統工芸展 入選 /日本橋三越本店(東京都) 2024年9月、他全国に巡回展  
出品作品: 螺鈿堆錦箱「月桃」

【個展】

- ・個展、松崎森平漆芸展「汽水域」/沖縄県立芸術大学附属図書芸術資料館 2025年6月  
出品作品: 螺鈿堆錦箱「汽水域」他8点

【グループ展】

- ・Okinawa Kogei Crafting Continuity Chang/The Crypt ギャラリー・イギリス、ノリッチ  
2025年10月 出品作品: 明日のひかり 他3点
- ・SENSORIUMU 映域 /御寺 泉涌寺(京都府) 2025年11月  
出品作品: 螺鈿蒔絵盛器「雲水」他1点
- ・日本の〈漆〉展-V /緑ヶ丘美術館(奈良県) 2026年1月  
出品作品: 乾漆螺鈿盛器「波の果て」

4 研究発表

5 解説等

- ・ギャラリートーク 松崎森平漆芸展「汽水域」/沖縄県立芸術大学附属図書芸術資料館  
2025年6月

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

## 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

- ・「英国での現代沖縄工芸展およびワークショップとシンポジウムの開催」工芸専攻

## 3 その他の助成

- ・グレイトブリテン・ササカワ財団「Okinawa Kogei Crafting Continuity Change 展及び関連イベント」工芸専攻
- ・公益財団法人 野村財団 美術部門 団体(活動助成金 海外)「Okinawa Kogei Crafting Continuity Change 展及び関連イベント」工芸専攻

## (4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・日本文化財協会 理事 (東京都) 2025年4月～2026年3月
- ・公益社団法人日本工芸会 西部支部幹事 2025年4月～2026年3月  
幹事会への参加、第69回日本伝統工芸展福岡展出品作品(漆芸部門)の選定、出品作品陳列作業などへの参加
- ・公益社団法人日本工芸会 西部支部未来員会 2024年4月～2025年4月
- ・沖縄平和祈念像の「浄め」へ参加(公益財団法人沖縄協会沖縄平和祈念堂管理事務所)2025年6月
- ・令和7年度文化財セミナーへ参加(主催・一般社団法人美ら島財団) 2025年9月

## (5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

- ・琉球王国文化遺産集積・再興事業(受託研究・沖縄県立博物館美術館)  
「白密陀花虫箔絵丸盆」復元模造制作事業 2025年6月～

## (6) 令和7年度に行われた教育活動

### 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など

- ・「サマースクール 2025」漆芸作品の鑑賞と螺鈿で描く文様表現 崎山キャンパス工芸棟 2024年8月6日

### 2 学外において開催された公開講座など

### 3 その他

## (7) 令和7年度に行われた学会等活動

- ・公益社団法人日本工芸会 正会員 西部支部幹事
- ・日本文化財漆協会 理事
- ・漆工史学会会員

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽表現専攻
役職	教授	氏名	塚本一実

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

- ぜんじおん子どものうた2/きこえる 令和6年8月 株式会社ハンナ

2 論文

3 作品発表・公演

- 庭 テンペリアウキオ教会(8月29日) 再演
- うむかじ テンペリアウキオ教会(8月29日) 再演
- 天界飛翔 在フィンランド日本大使館(8月28日) テンペリアウキオ教会(8月29日) 首里テラス(6月23日) 再演
- 母に捧げる子守唄 在フィンランド日本大使館(8月28日) テンペリアウキオ教会(8月29日) 首里テラス(6月23日) 再演
- ふまりすいぐしく テンペリアウキオ教会(8月29日) 初演
- 龍潭水鏡 平和記念堂(6月14日) 初演

4 研究発表

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

- 事業名: レクチャー「成功する音楽フェスティバルの作り方」 研究代表者: セッポ・キマネン 交付額: ¥167,000-

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

3 その他の助成

- 一般社団法人授業目的公衆送言補償金等管理協会 事業名: 新しい子どものうたプロジェクト 一般社団法人全日本児童音楽協会 代表理事: 塚本一実 交付額: ¥703,000-

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- (一社) 全日本児童音楽協会会長
- (一社) 日本音楽作家団体協議会理事

#### (5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

#### (6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

#### (7) 令和7年度に行われた学会等活動

- (一社)全日本児童音楽協会において、拙作「きこえる」を出版、初演(2025年8月)
- (一社)全日本児童音楽協会において、「新しい子どものうた作詞コンクール」「ぜんじおん SNS 作詞作曲コンテスト」を行う。

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽表現専攻
役職	教授	氏名	山下牧子

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

3 作品発表・公演

- ・《新国立劇場オペラ『蝶々夫人』スズキ役》新国立劇場 日時:R7 5/14,17,21,24
- ・《立教大学『メサイア』アルトソロ》東京芸術劇場 日時:R7 12/1 指揮:辻裕久
- ・《コバケンと仲間オーケストラ「第九」アルトソロ》サントリーホール 日時: R7 12/7 指揮:小林研一郎
- ・《東京佼成ウインドオーケストラ「第九」アルトソロ》サントリーホール 日時: R7 12/19 指揮:松井慶太
- ・《日本フィルハーモニー交響楽団「第九」アルトソロ》サントリーホール他 指揮:小林研一郎日時:R7 12/20,21,23,27,28
- ・《ベートーヴェン交響曲全曲演奏会「第九」アルトソロ》東京文化会館 指揮:小林研一郎日時:R7 12/31
- ・《三菱 UFJ オーケストラ マーラー「復活」アルトソロ》サントリーホール 指揮:井崎正浩
- ・《戸塚区民オーケストラ「第九」》 ミューザカワサキシンフォニーホール 指揮:井崎正浩

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

無し

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

無し

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・「第94回日本音楽コンクール声楽部門(オペラ)審査員」主催:毎日新聞社・NHK 日時:R7 9/13-14,9/20,9/23
- ・「社会福祉法人旭川荘 入所者のためのオペラ公演『カルメン』」旭川荘(岡山) 日時:R7 9/24,25

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

無し

(6) 令和7年度に行われた教育活動

3 その他

- ・東京藝術大学音楽学部声楽科 非常勤講師

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

無し

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽	専攻	音楽表現
役職	教授	氏名	澤村康恵

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

・R.シュトラウス:歌劇「ナクソス島のアリアドネ」《静岡音楽館 AOI 開館 30 周年記念》

静岡音楽館 AOI 令和7年5月11日

・W.A.モーツァルト:5つのディヴェルティメントより第1番 coba:楽天家に捧ぐ螺旋 V.ネリベル:コラールと舞曲他 《沖縄クラリネットソサエティ Vol.3》

アイム・ユニバース てだこホール 小ホール 令和7年5月17日

・I.ストラヴィンスキー:音楽劇「兵士の物語」、F.プーランク:付随音楽「城への招待」《城への招待「時代を超えて奏で響く」～戦世と芸術が交錯するコンサート～》

MUSICASA 令和7年7月17日、18日

・J.イベール:3つの小品 F.ダンツィ:木管五重奏曲 作品 56-2 ト短調 G.リゲティ:6つのバガテル  
C.ニールセン:木管五重奏曲

《沖縄県立芸術大学 木管五重奏団 第2回演奏会 ～沖縄に吹く新しい風～》

沖縄県立芸術大学奏楽堂ホール 令和7年10月17日

・B.コヴァーチ:ファリャへのオマージュ G.ジェイコブ:クラリネットとヴィオラのための小組曲 W.A.モーツァルト:三重奏曲「ケーゲルシュタット」KV498 M.ブルッフ:「8つの小品」op.83より

《澤村康恵 室内楽シリーズ vol.1》ギャラリー首里テラス 令和7年11月28日

4 研究発表

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・「第 65回沖縄県吹奏楽コンクール」 審査員  
2025 年 7 月 22 日～25 日
- ・「第 53 回沖縄県高等学校音楽コンテスト」 審査員  
うるま市民芸術劇場 響ホール 2025 年 9 月 13 日
- ・「第 42 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ」 講師  
国立オリンピック記念青少年総合センター サントリーホール 2026 年 3 月 26 日～29 日

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他  
武蔵野音楽大学非常勤講師  
日本大学芸術学部非常勤講師

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽表現専攻
役職	教授	氏名	倉橋健

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

- 1 著書・編書 特になし
- 2 論文 特になし
- 3 作品発表・公演
  - ・2025年6月 豊見城市立豊見城小学校音楽鑑賞教室
  - ・2025年9月 大阪教育大学ウインドオーケストラ演奏会 ザ・シンフォニーホール(大阪府)
  - ・2025年11月 琉球交響楽団特別演奏会 金武町市民会館(沖縄県)
- 4 研究発表
- 5 解説等
- 6 講演・放
- 7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究 特になし
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金 特になし
- 3 その他の助成 特になし

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・2025年「トランペット基礎講習会」(株)クラフト楽器レッスン会場 4月25日・26日(指導)
- ・2025年度 沖縄県中学校・高等学校吹奏楽指導 県内6校(2025年4月～9月)(指導)
- ・2025年8月 日本クラシックコンクール沖縄県大会(審査)
- ・2025年9月 沖縄県高等学校音楽コンテスト うるま市民芸術劇場(審査)
- ・2026年2月 九州・沖縄地区高等学校文化連盟演奏審査 沖縄コンベンションセンター(審査)
- ・2026年2月「トランペット基礎講習会」(株)クラフト楽器レッスン会場 2月21日・22日(指導)

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
  - ・2025年7月 熊本信愛女学院高等学校 講演テーマ「大学で学ぶこと」(熊本市)
  - ・2025年8月 沖縄県立八重山高等学校「公開レッスン」(石垣市)

・2026年1月 福岡第一高等学校音楽コース「公開レッスン」(福岡市)

3 その他

(7)令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽表現専攻
役職	教授	氏名	小沢麻由子

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

4 研究発表

・「ラヴェル:《鏡》」《第34回あけもどろ総合文化祭》那覇文化芸術劇場なはーと大劇場 令和8年1月12日

5 解説等

6 講演・放送

・講演「フランス音楽への扉～ドビュッシーを中心に」はなみずき音楽院&ホール 令和7年5月25日

7 その他

・JPTA(日本ピアノ教育連盟)会報 KLAUIER POST 第162号 課題曲誌上レッスン(令和7年8月1日発行)

・沖縄県立芸術大学紀要 2026, No.34(令和8年3月27日発行) 講演記録「フランス音楽への扉～ドビュッシーを中心に」

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

・PTNA 審査員 (さいたま市産業文化センターホール 6月21,22日)

・PTNA 審査員 (東音ホール 7月5,6日)

・PTNA 審査員 (きらり鎌ヶ谷市民会館きらりホール 7月19,20日)

・PTNA 審査員 (豊中市立ローズ文化ホール 8月2,3,4日)

・クラシック音楽コンクール審査員 (ポプリホール鶴川 8月13日)

・大阪国際コンクール映像審査 (8月)

・沖縄県高等学校音楽コンテスト (うるま市芸術劇場 9月12日)

・ブルグミュラーコンクール審査員 (なはーと小劇場 11月9日)

・JPTA オーディション審査員 (なはーと小劇場 11月15日)

- ・ブルグミュラーコンクール審査員（なは一と小劇場 12月14日）
- ・クラシック音楽コンクール審査員（パルテノン多摩 12月24日）

#### (5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

#### (6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

#### (7) 令和7年度に行われた学会等活動

日本ピアノ教育連盟沖縄支部長  
全日本ピアノ指導者協会 正会員

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽表現専攻
役職	准教授	氏名	屋比久理夏

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

3 作品発表・公演

- ・「ササス:マトルズダンス」《Core Concert Vol.2》  
沖縄市民小劇場あしびなー 令和7年4月20日
- ・「バッハ:無伴奏チェロ組曲 第1番 他8曲」《屋比久理夏マリンバリサイタル》  
ギャラリー首里テラス 令和7年6月21日
- ・「ビゼー:組曲カルメン 他6曲」《Percussion Performance Group Marinvista 7<sup>th</sup> Concert》  
南城市文化センターシュガーホール 令和7年8月16日
- ・「バルトーク:2台のピアノと打楽器のためのソナタ 他1曲」  
《2台ピアノとパーカッションで巡る～バーバリズム・アーカイヴ》  
那覇市文化芸術劇場なはーと小劇場 令和7年11月5日/  
五反田文化センター音楽ホール 令和7年12月5日
- ・「ケージ:リビングルームミュージック」  
《新春打楽器ショー！～シアターピースコンサート～てんぶすクラシック vol.29》  
テンプスホール 令和8年1月4日

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・西日本打楽器協会沖縄協会 「打楽器の祭典2025 in OKINAWA」令和7年11月16日 沖縄県立芸術大学奏楽堂ホール (西日本打楽器協会 沖縄地区理事)

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 3 その他 沖縄県立開邦高等学校非常勤講師

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽表現専攻
役職	准教授	氏名	大城英明

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

・「城(GUSUKU)への招待」全4公演

コルンゴルト:ヴァイオリンとピアノによる組曲、

ストラヴィンスキー:兵士の物語(ピアノ3重奏版)、プーランク:付随音楽「城への招待」

2025年7月17日、18日 MUSICASA

4 研究発表

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

・ JPTA 第42回 ピアノ・オーデション沖縄地区大会 11月15日(土) 審査員、副支部長

・ PTNA 沖縄支部運営委員長補 8月3日(日)シュガーホール 沖縄本選(2) 運営業務

・ 高校音楽コンクール うるま市民劇場「燈ホール」 8月12日(金) 審査員

・ ブルグミュラーコンクール 沖縄大会運営業務一宮古地区大会(10月5日) 審査員

・ 第16回日本バッハコンクール 那覇文化芸術劇場なは一と・小劇場 11月8日(土) 運営業務

・ ヤマハジュニアピアノコンクール 南城市文化センター・シュガーホール 2026年1月12日 審査員

・ 第46回沖縄ピアノコンクール 沖縄市民小劇場あしびなー 2026年1月28日(土) 審査員

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽表現専攻
役職	講師	氏名	江戸聖一郎

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

・「江文也の《祭典奏鳴曲》に関する考察—2つの異稿との比較を通して」『沖縄県立芸術大学紀要』第34号 pp.23-41 2026年3月27日

3 作品発表・公演

・「ソナタ 第1番:Ph.ゴッベール 他5曲」《江戸聖一郎 フルート・リサイタル》ノナカ・アンナホール 2025年4月27日(東京公演) / ギャラリー首里テラス 2025年5月3日(沖縄公演)

・「ブルー・トレイン:廣瀬量平 他6曲」《第1回 かりゆしフルートフェスティバル》南城市文化センター・シュガーホール 2025年5月25日

・「交響曲第2番:R.シューマン 他2曲」《ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 第66回定期演奏会》大阪音楽大学 ザ・カレッジオペラハウス 2025年6月28日

・「5本のフルートとフルートオーケストラのための小協奏曲「花薫る道」:松浦伸吾」《第2回 フルートフェスティバル in 兵庫》神戸文化ホール 大ホール 2025年7月6日

・「魔弾の射手による幻想曲:P.タファネル 他7曲」《アンサンブル・リュネット 第15回定期公演》ムラマツリサイタルホール新大阪 2025年8月17日

・「かせかけ 他1曲」《第22回日本フルートコンヴェンション in KOBE 2025》神戸国際会議場 2025年8月23日

・「ヴェニスの謝肉祭:P.A.ジュナン 他7曲」《第35回日本フルートフェスティバル in かがわ》2025年9月15日

・「C.ニールセン:木管五重奏曲 他3曲」《沖縄県立芸術大学木管五重奏団 第2回演奏会～沖縄に吹く新しい風～》沖縄県立芸術大学奏楽堂ホール 2025年10月17日

4 研究発表

5 解説等

・「木管五重奏 -もうひとつの「吹奏楽」-」沖縄県立芸術大学木管五重奏団 第2回演奏会～沖縄に吹く新しい風～ 沖縄県立芸術大学奏楽堂ホール 2025年10月17日

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

## 2 研究分担者となっているもの

### (3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

#### 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

- ・「沖芸笛ふきの会「第 22 回日本フルートコンヴェンション in KOBE 2025」への派遣」江戸聖一郎  
200,000 円

#### 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

#### 3 その他の助成

### (4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・「第 50 回沖縄県アンサンブルコンテスト」審査員 うるま市民芸術劇場 響ホール 2025 年 12 月 20～21 日

### (5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

### (6) 令和7年度に行われた教育活動

#### 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など

#### 2 学外において開催された公開講座など

#### 3 その他

- ・大阪音楽大学非常勤講師

### (7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	琉球芸能専攻
役職	准教授	氏名	新垣俊道

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

- ・沖縄芝居研究会「令和7年度 沖縄芝居母の日公演」 恩納村ふれあい体験学習センター 2025年5月11日
- ・2024年度(第59回)沖縄タイムス芸術選賞受賞者公演 タイムスホール 2025年5月17日
- ・「第五回 比嘉いずみの会 ～孵で清ら～」 国立劇場おきなわ大劇場 2025年5月25日
- ・国立劇場おきなわ「三線音楽公演 古典音楽の美」 国立劇場おきなわ小劇場 2025年5月31日
- ・「琉球舞踊 いろゑがき3」 沖縄市民小劇場あしびなー 2025年6月13日
- ・国立劇場おきなわ企画公演 史劇「王子の乱」 国立劇場おきなわ大劇場 2025年7月5日
- ・芸歴五十周年記念 琉球舞踊 安座間本流「第七回 大湾三瑠独演会 究道無限～舞と組踊～」 国立劇場おきなわ大劇場 2025年7月13日
- ・琉球舞踊「真木の会」 セルリアンタワー能楽堂 2025年9月12日
- ・沖縄芝居研究会「敬老の日公演」 国立劇場おきなわ小劇場 2025年9月14日
- ・「機縁 弐 三人会 宇座仁一 嘉数道彦 宮城茂雄」 国立劇場おきなわ小劇場 2025年9月20日
- ・伝統組踊保存会「前期伝承者養成実技研修成果発表会」 国立劇場おきなわ大劇場 2025年9月21日
- ・沖縄伝統音楽箏曲保存会「第九回伝承者公演」 国立劇場おきなわ大劇場 2025年10月5日
- ・「第11回 高嶺久枝の会 ～沖縄のウムイ 未来へつなぐ～」 国立劇場おきなわ 2025年10月13日
- ・国立劇場おきなわ「組踊公演 「西南敵討」」 国立劇場おきなわ大劇場 2025年10月18日
- ・沖縄県立芸術大学「第36回琉球芸能定期公演」 奏楽堂ホール 2025年11月8日
- ・沖縄芝居研究会「我祖河公演」 名護市我祖河公民館 2025年11月24日
- ・玉城流宗家 玉城秀子芸道80周年・襲名50周年記念公演「花 玉城」 琉球新報ホール 2025年11月29日
- ・東洋音楽学会 令和7年度研究発表大会「伝世する古楽器の音の再現 ―模造復元三線で聴く「北宮十二頌曲」―」 琉球新報ホール 2025年11月30日
- ・琉球古典音楽湛水流保存会 創立65周年記念公演・第2回受賞者び式典激励公演併催「湛水泛華」 国立劇場おきなわ小劇場 2025年12月14日
- ・「中村透再会コンサート II ～今も生きる中村透作品～」 南城市文化センター・シュガーホール 2025年12月21日
- ・沖縄県令和7年度地域の文化芸術振興事業 琉球舞踊と沖縄芝居公演「歌う平和、踊る平和」 兵庫県出石市永楽館 2025年12月27日
- ・「首里城能楽特別公演」 首里城公園 2026年1月15日
- ・沖縄県伝統芸能公演重要無形文化財保持者公演「令和7年度 東村公演」 東村農民研修施設 2026年2月7日
- ・国立劇場おきなわ「琉球舞踊特選会」 国立劇場おきなわ大劇場 2026年2月15日

- ・伝統組踊保存会 伝承者養成研修成果披露公演 国立劇場おきなわ小劇場 2026年2月22日
- ・野村流保存会「中部南支部創立10周年記念公演」 国立劇場おきなわ小劇場 2026年2月23日
- ・沖縄三線文化継承プロジェクト レクチャーコンサート『しまの音 -研究と演奏でひもとく、三線の未来-』  
ヤマハホール 2026年3月28日

#### 4 研究発表

#### 5 解説等

##### ①国立劇場おきなわ主催公演解説執筆

琉球古典音楽公演「古典音楽の美」ステージガイド掲載 令和7年5月掲載

##### ②沖縄タイムス連載 琉歌解説「琉歌叙情」執筆

「うきあがる」について 令和7年5月3日掲載

「夏ぐれ」について 令和7年7月5日掲載

「あまがす」について 令和7年9月6日掲載

「早（いな）」について 令和7年11月1日掲載

#### 6 講演・放送

##### ①琉球放送テレビ番組「時の首里彩画 season 5」音楽監修

#### 7 その他

①琉球放送「時の首里彩画 THE LIVE」音楽監修 パレット市民劇場 令和7年3月5日

②よしもと沖縄「月例公演 綾もどろ」監修

「綾もどろ 文月の会」 首里観音堂 令和7年7月20日

「綾もどろ 霜月の会」 首里観音堂 令和7年11月22日

「綾もどろ 如月の会」 首里観音堂 令和8年2月28日

#### (2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

#### (3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金  
琉球王国時代におけるもう一つの三線の音色―「渋張三線」に関する発展的研究  
\* 役割: 渋張り三線の試奏
- 3 その他の助成

#### (4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ① 琉球古典音楽野村流保存会中部南支部幹事
- ② 沖縄伝統音楽湛水流保存会会計

- ③ 国立劇場おきなわ組踊研修講師（胡弓）
- ④ 沖縄タイムス伝統芸能選考会選考委員（笛・胡弓）
- ⑤ 国立劇場おきなわ公演事業委員
- ⑥ 恩納村「琉歌大賞」選考員兼選考委員長
- ⑦ 南城市文化センター運営審議会委員
- ⑧ 令和7年度沖縄県伝統芸能公演支援事業（かりゆし芸能公演）選定委員
- ⑨ 沖縄県文化芸術振興会戦後80周年記念事業～伝統で繋ぐ平和の心～アドバイザーボード委員
- ⑩ 沖縄県高校生ソロコンテスト審査員（音楽）
- ⑪ 令和7年度高校生伝統芸能分野海外就業体験事業派遣生徒選考委員
- ⑫ 琉球古典音楽野村流保存会関東支部研修会講師
- ⑬ 沖縄県三線製作事業協同組合 オンライン三線教室講師

#### (5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

#### (6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など  
令和7年度芸術系教科等担当教員等全国研修会  
「沖縄の伝統音楽の楽しみ方・考え方 ～歌三線から沖縄の伝統音楽の特徴と魅力を探る～」  
音楽棟 2025年12月9日
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

#### (7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	琉球芸能専攻
役職	准教授	氏名	嘉数道彦

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

- ・琉球舞踊「女こてい節」、創作舞踊「恋の花」「ザンザブロー」《琉球舞踊 蓬莱9》

国立劇場おきなわ小劇場 2025年4月26、27日

- ・沖縄芝居「情無情」《令和7年沖縄芝居母の日公演》

恩納村ふれあい体験学習センター ゆうなホール 2025年5月11日

- ・組踊「未生の縁」《国立劇場おきなわ組踊公演》国立劇場おきなわ大劇場 2025年5月17日

- ・琉球舞踊「鳩間節」《琉球舞踊保存会普及啓発公演》うるま市民芸術劇場 2025年5月24日

- ・沖縄芝居「松葉露」《がらまん沖縄芝居公演》宜野座村文化センターがらまんホール 2025年6月1日

- ・琉球舞踊「高平良万歳」《野村流伝統音楽協会 第21回研究発表会》

国立劇場おきなわ大劇場 2025年6月15日

- ・琉球舞踊「かぎやで風」「加那よ一天川」《第二回 仲村逸夫独演会》

国立劇場おきなわ大劇場 2025年6月28日

- ・組踊「執心鐘入」《第七回 大湾三瑠独演会》国立劇場おきなわ大劇場 2025年7月13日

- ・「組踊版さるかに合戦」(作・演出)《なは一とサマーファミリーシアター》

那覇文化芸術劇場なは一と小劇場 2025年8月23、24日

- ・沖縄芝居「廃藩のアーチャー」《沖縄芝居研究会敬老の日公演》

国立劇場おきなわ小劇場 2025年9月14日

- ・琉球舞踊「江佐節」「花笠踊り」「取納奉行」「加那よ一」ほか《三人会 宇座仁一・嘉数道彦・宮城茂雄》

国立劇場おきなわ小劇場 2025年9月20日

- ・組踊「孝行の巻」《「組踊」伝承者養成事業 実技研修成果発表会》

国立劇場おきなわ大劇場 2025年9月21日

- ・琉球舞踊「鳩間節」《第78回 NHK 沖縄の歌と踊りのつどい×芸能きわみ堂》

国立劇場おきなわ大劇場 2025年10月12日

- ・沖縄芝居「怪猫伝 化け猫」「高等数学」《国立劇場おきなわ普及公演 沖縄芝居鑑賞教室》

国立劇場おきなわ大劇場 2025年10月30日～11月1日

- ・琉球舞踊「松竹梅」《伝承の力 古典の現在XII～地歌箏曲と琉球古典芸能の競演～》

国立劇場おきなわ大劇場 2025年11月3日

- ・琉球舞踊「早口説」《沖縄県立芸術大学 第36回琉球芸能定期公演》

沖縄県立芸術大学奏楽堂ホール 2025年11月8日

- ・組踊「執心鐘入」《国立劇場おきなわ研究公演 琉球国次代の演出による舞踊と組踊「執心鐘入」》

国立劇場おきなわ大劇場 2025年12月13日

- ・沖縄芝居「花染小の美ら姉」(作・演出)《プレヒト×沖縄芝居新作プロジェクト》

那覇文化芸術劇場なは一と大劇場 2025年12月14日

- ・琉球舞踊「高平良万歳」「谷茶前」「花風」《国立劇場おきなわ琉球舞踊公演 男性舞踊家の会》

国立劇場おきなわ大劇場 2025年12月20, 21日

- ・沖縄芝居「春夏秋冬」「ハヂチナビー小」《国立劇場おきなわ沖縄芝居公演》

国立劇場おきなわ大劇場 2026年1月10, 11日

- ・沖縄芝居「亀松乙鶴」《令和7年度沖縄県伝統芸能公演 歌劇の華々ーいにしえを仰ぐ2》

南風原町立中央公民館黄金ホール 2026年2月23日

- ・琉球舞踊「かぎやで風」《伝統組踊保存会定期公演》 国立劇場おきなわ大劇場 2026年3月1日

- ・創作組踊「月の夜の姫の物語」《国立劇場おきなわ組踊公演 創作組踊》

国立劇場おきなわ大劇場 2026年3月14日

- ・琉球舞踊「仲里節」《野村流音楽協会舞踊地謡研修部 第26回自主公演》

うるま市石川市民会館大ホール 2026年3月15日

- ・沖縄芝居「子別れ峠」《那覇市文化協会 第34回あけもどろ総合文化祭うちなー芝居公演》

那覇市文化芸術劇場なは一と小劇場 2026年3月27日

#### 4 研究発表

#### 5 解説等

- ・国立劇場おきなわ7月ステージガイド 企画公演 史劇「王子の乱」解説

#### 6 講演・放送

#### 7 その他

- ・令和7年度沖縄文化芸術の創造発信支援事業・担い手育成プログラム「芸をめぐる」

国立劇場おきなわ中稽古場 2025年9月18日

- ・令和7年度文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業シンポジウム・パネルディスカッション

おきでんふれあいホール 2026年2月21日

### (2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

### (3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

### (4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・那覇市文化行政審議会委員
- ・沖縄県文化芸術振興会 令和8年度文化活動支援助成事業選定委員
- ・第4回国立劇場おきなわ新作組踊戯曲大賞選考委員
- ・ART LAB OKINAWA 舞台脚本コンテスト審査委員
- ・第13回沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテスト舞踊部門審査委員

・第33回イチャリバチャオーデーJAL琉球民謡大会審査委員

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
  - ・沖縄県かりゆし長寿大学校「組踊」沖縄県総合福祉センター 2025年8月12, 14日
  - ・令和7年度「児童生徒の組踊等沖縄伝統芸能鑑賞会」組踊・沖縄芝居ワークショップ  
与那原町与那原東小学校 2025年12月4日
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

学部	音楽	専攻	音楽文化
役職	教授	氏名	小西 潤子

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

- ① 「オセアニア音楽史概論」 日本音楽学会編『音楽史事典』丸善出版, pp. 358-361, 2025年12月30日.
- ② 「太平洋諸国の儀礼と音楽」 日本音楽学会編『音楽史事典』丸善出版, pp. 358-361, 2025年12月30日.

2 論文

- ① 「パラオ・日本・沖縄を繋ぐ3つの日本語歌謡の調査研究と歌の再創造を通じての記憶の継承」 カワイサウンド技術音楽振興財団機関誌『サウンド』41, pp. 20-24, 2026年1月20日.
- ② 「パラオで生まれた《パラオの花々》《緑の島の墓》《ペ島の桜を讃える歌》—その歌詞の解釈と成立及び普及とその背景に関する考察—」『ムーサ』27, pp. 1-16, 2026年3月15日.

3 作品発表・公演 なし

4 研究発表

- ① 「北陸・大分・沖縄に伝わる目蓮物系盆踊り歌の詞章と音楽様式の比較」、日本音楽表現学会第23回大会、於：山梨大学(甲府市)、2025年6月22日.
- ② 「牧志地区商店街のサウンドスケープ—沖縄復帰後の変化を中心に—」、2025年度日本サウンドスケープ協会春季研究発表会、オンライン、2025年5月24日.
- ③ 'Mapping the Communicative Ecology of Naha's Market: Culture, Commerce, and Community in Okinawa.', 26th NZASIA Biennial International Conference, 代表:Evangelia Papoutsaki (UNITEC)、共同発表者: Ayano Ginoza(琉球大学, 於: The University of Auckland/Waipapa Taumata Rau New Zealand 2026年12月3日).

5 解説等 なし

6 講演・放送

- ① 「生きる力としての音楽」人とつながる音楽家シリーズ 小西潤子さん(音楽学者)をお迎えして—』、於：京都市立京都堀川音楽高校、2025年12月9日.

7 その他

- ① 「令和の時代に対応した音楽科教育のあり方」、校内研修指導助言、於：沖縄市立安慶田中学校、2025年11月20日.

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

- ① 基盤研究(c)2022-2025年度「北前船ルートと民俗芸能の往来に着目した広域的地域文化の再活性化に関する参加型研究」

2 研究分担者となっているもの

- ① 基盤研究(c)2025-2028年度「パラオにおける日本関連遺産の調査研究—データベースの構築と公開—」

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
  - 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
  - 3 その他の助成
- ① 一般財団法人カワイサウンド技術・音楽振興財団音楽振興部門研究助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

一般財団法人沖縄美ら島財団評議員

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

なし

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など なし
- 2 学外において開催された公開講座など なし
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

日本島嶼学会会長

日本音楽表現学会会長諮問

東洋音楽学会沖縄支部長

民族芸術学会理事

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽	専攻	音楽文化
役職	教授	氏名	谷本裕

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

3 作品発表・公演

・

4 研究発表

・「記念シンポジウムで「語られた言葉」から探る、音楽組織の創設理念の継承－米国タングルウッド音楽祭 1974年と2024年のシンポジウム記録から」日本音楽芸術マネジメント学会 第18回 東京音楽大学目黒キャンパス 2026年2月28日

5 解説等

「14歳で戦死した兄 母の慟哭が原点 ワンワード・ピース・コンサート創設 大矢寛治さんが遺した言葉」ワンワード・ピース・コンサート 奈良ゆみソプラノリサイタル プログラムノート 2025年10月30日 大阪・梅田あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール(実行委員会主催)

6 講演・放送

・琉球フィルハーモニック主催「合理的配慮」対応力向上セミナー講師

令和7年度沖縄文化芸術の創造発信支援事業の一環「障害者の文化芸術活動を推進する法制度について」講演 2025年10月02日 アイム・ユニバースてだこホール

・アイム・ユニバースてだこホール スタッフ研修会講師

「障害者の文化芸術活動に 私たちはどう寄り添うべきか」2025年05月19日 同ホール

7 その他

(出版物寄稿)

・「札幌のPMFが35回」MOSTLY CLASSIC 発行:神戸クルーザー 発売:日本工業新聞社 vol.341 p98-100 2025年8月

・「若手音楽家、学び得て世界へ 国の政策浸透 独自の「価値」どう保つ」北海道新聞 2025年8月19日 朝刊文化面

・「クーセヴィツキー 20世紀音楽のパトロン」MOSTLY CLASSIC 発行:神戸クルーザー 発売:日本工業新聞社 vol.342 p48-49 2025年9月

・「バーンスタイン 伝説のシューマン2番」MOSTLY CLASSIC 発行:神戸クルーザー 発売:日本工業新聞社 vol.347 p43 2026年2月

(web 寄稿)

・「ノーマライゼーション ダンスクルー リバティ代表 新城ゆきえさん 自分の限界を知り、超えるー『人生のためのダンス』」沖縄県障害者芸術文化活動支援センターricca HP上のインタビュー原稿

<https://riccart.jp/stories/yukie-shinjo/>

・「劇団「アラマンダ」座長 大屋あゆみさん『聞こえない人も共に楽しめる』お笑い目指して」同上

<https://riccart.jp/stories/ayumi-ooya/>

- ・『俺もできる』ダンスで開く心と世界 大阪万博 Breakthrough Journey 出演ダンサーRIKU 報告」  
同上 [https://riccart.jp/stories/dancer\\_riku/](https://riccart.jp/stories/dancer_riku/)
- ・「琉球フィルハーモニック『跳びはねてもいい音楽会』Ryukyu Philharmonic “Feel Free to Jump! Concert” 障害のある方もない方も、子どもも大人もみんな本格的なクラシックを楽しもう！」 同上  
<https://riccart.jp/stories/ryukyu-philharmonic/>  
(公演監修)  
「瀬田敦子演奏 50 周年記念ピアノリサイタル」2025 年 10 月 24 日 大阪・梅田あいおいニッセイ同和  
損保ザ・フェニックスホール(公益社団法人アジア協会アジア友の会主催)

## (2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

## (3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究  
「宮澤賢治の文学作品に特徴的な「オノマトペ」を活用した演奏会企画に向けた調査研究」 代表者  
18万円
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

## (4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・「沖縄県障害者芸術文化活動支援センターricca 実行委員」 同センター事業立案参加及び事業実施に充実 年度通し
- ・「那覇市社会教育委員」 那覇市教育委員会が行う社会教育活動に関する提言など 年度通し
- ・「那覇地区社会教育委員連絡協議会評議員」 同地区社会教育委員相互の連絡協議及び社会教育の振興発展に寄与 年度通し
- ・東京国際ヴィオラコンクール実行委員  
同コンクール主催組織の一員として、実施・運営に携わる。年度通し
- ・公益社団法人関西二期会顧問  
同会理事長の諮問に応え、活動や経営に関し意見を述べる。 年度通し
- ・公益社団法人全国公立文化施設協会 「劇場・音楽堂等による共生社会実現のための人材養成講座」人材バンク登録専門人材 2026 年3月から

## (5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

## (6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

## (7) 令和7年度に行われた学会等活動

上記(1)の4記載「記念シンポジウムで「語られた言葉」から探る、音楽組織の創設理念の継承－米国タングルウッド音楽祭 1974年と2024年のシンポジウム記録から」

音楽組織の持続可能性を担保する重要な要素の一つに、当該組織の創設理念の継承が挙げられる。オーケストラやオペラなどの実演組織、音楽祭などの運営に携わる事業組織が活動を続ける中で、これら組織の使命(ミッション)を確認・更改する際、創設時の関係者の言説検証は、避けて通れないプロセスである。芸術音楽の領域において米国を代表する祝祭として知られるタングルウッド音楽祭(TMF)は、現事業の基本的な形態を1940年に確立している。ロシア出身で、TMFを主催するボストン交響楽団の第8代音楽監督指揮者セルゲイ・クーセヴィツキー(1874-1951)が、壮年期にロシアで抱いた音楽祭構想を移住先の米国で実現した。TMFでは、死後70年を経ても今なお、彼の功績を讃える気風は失われていないように思われる。理念継承を促してきた要因として発表者は、この音楽祭で過去二度、行なわれた記念行事における言説に注目した。一つは1974年、クーセヴィツキー生誕100年を記念し、TMF会期中に行われた「クーセヴィツキーシンポジウム」。もう一つは2024年、同150年の節目に同じく会期中に開かれたシンポジウム「クーセヴィツキーの遺産」である。共に彼の功績を知る人々によって、公開で行われた。そこでは、ロシア革命を逃れ、祖国から西欧に進出し頭角を現し、更に米国で活動したクーセヴィツキーの業績を讃えると共に、最初期のTMFに彼が込めた理念を確かめる言説が重ねられた。前者が生前の彼を直接知るアーティストや制作者による、開催当時のTMFの検証の議論が軸だったのに対し、後者は歴史研究者やジャーナリストによる、この先達の歴史的な評価が軸となった点に差異が感じられる。発表者は、前者については過去の文献資料、後者についてはシンポジウムでの直接聴取や公式録音記録に基づき、それぞれにおいてなされた関係者の言説資料についてテキストマイニングの手法を用いて比較研究し、その差異を明らかにし、TMFにおける理念継承の礎としての両者の位置付けを明らかにした。

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽	専攻	音楽文化
役職	教授	氏名	高瀬澄子

(1) 教員主要研究業績 (令和7年4月～令和8年3月)

- 1 著書・編書
- 2 論文
- 3 作品発表・公演
- 4 研究発表
- 5 解説等
- 6 講演・放送
- 7 その他

「安倍季良作「新之律板」「律呂図板」の構造と理論」 塚原康子先生東京藝術大学退任記念論文集  
編集委員会編『音楽でつながる 日本とアジア・都市と周縁・近世と近現代』音楽之友社、2025年  
4月、160-176頁。

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの

基盤研究(C) 課題番号 24K03450 「『恩徳院の律管』再考」 研究代表者：高瀬澄子、2025年度：  
700,000円(直接経費)。

- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

「一般社団法人東洋音楽学会第76回大会公開講演会」 東洋音楽学会第76回大会実行委員会、  
68,463円。

- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

東洋音楽学会沖縄支部委員、東洋音楽学会第76回大会実行委員長、東洋音楽学会第43回田邊尚雄賞  
選考委員長

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽文化
役職	准教授	氏名	倉橋 玲子

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

- 1 著書・編書
- 2 論文
- 3 作品発表・公演
- 4 研究発表
- 5 解説等
- 6 講演・放送
- 7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

- ・日本音楽学会(会員)
- ・日本音楽学会東日本支部定例研究会オンライン参加(2026年2月14日 第101回 於 東京芸術大学、2026年3月28日 第102回 於 宮城教育大学)

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽文化専攻
役職	准教授	氏名	呉屋淳子

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

呉屋淳子「変容する安里屋ユンタ——琉球列島の近現代から考える」、中山京子編『太平洋と向き合う』、pp72-88、帝京大学出版会、2025年12月。2 論文

3 作品発表・公演

(研究公演)琉球弧の湧水をめぐるソングスケープ——芸術表現を通じた環境教育の研究実践報告——、2025年4月19日、沖縄県立芸術大学大合奏室。

4 研究発表

(研究発表)「《安里屋ユンタ》と出会い直す——琉球列島の近現代から考える」、日本民俗学会第77回年会、2025年11月8日(オンライン)。

(研究発表)“Tracing Memories of Spring Water through Songs: Springs and Songs of Miyako Islands”, SEAA-SNU Anthropology 2025 Conference, Session “Sites of Becoming: Heritage, Space, and Alternative Futures”, July 16, 2025. (Seoul University)

5 解説等

呉屋淳子「いつでもどこでも『ワタブーショウ』」、『月刊みんぱく』6月号、p14-15、第49巻第6号、人間文化研究機構国立民族学博物館、2025年6月。

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

共創的実践としての「地域芸能」に関する教育人類学的研究——創造的文化継承に向けて(23K25638)

2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

平取町アイヌ文化振興公社主催「大地連携ワークショップ」において評議員を務めた。

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など  
2025年度音楽文化専攻特別講座「K-POP×K 文学—『こちら』でも『あちら』でもない『文化』をどう描くことができるか」企画・構成担当。
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽文化専攻
役職	准教授	氏名	遠藤美奈

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

(共著)「第4章 故郷をつなぐメロディー——戦後ハワイの邦字新聞・ラジオから見る沖縄救済運動と芸能の記憶」三島わかな編『メディアのなかの沖縄イメージ: 文化創造の100年』七月社、2025年4月、pp.165-208。

2 論文

(単著)「A. クラウス『La Musique au Japon』に収められた琉球関連楽器に関する考察 —グラスシー楽器博物館の熟覧調査に基づいて—」『沖縄県立芸術大学紀要第34号』、2026年3月。

3 作品発表・公演

(展示)「田邊尚雄旧蔵資料と模造復元された三線展」、沖縄県立芸術大学附属図書・資料館、第1展示室、2025年11月26日-11月29日。

(演奏会)「伝世する古楽器の音の再現-模造復元三線で聴く「北宮十二頌曲」-」制作、第76回東洋音楽学会全国大会@沖縄県立芸術大学奏楽堂、2025年11月30日。

(演奏会)「琉球古典箏曲を聴く」制作・曲目解説、琉球古典箏曲記録保存調査会@国立劇場おきなわ小劇場、2026年2月15日。

(演奏会)「しまの音—研究と演奏でひもとく、三線の未来—」企画制作、銀座ヤマハホール、2026年3月28日。

4 研究発表

(学会発表)「御座楽楽器「長線」に関する考察 —ライブツィヒ大学楽器博物館所蔵「Koo」を交えて—」第76回全国大会東洋音楽学会@沖縄県立芸術大学、2025年11月29日。

5 解説等

(曲目解説)「メロディーの宝石箱「おくりもの」」『めぐみ』272号、2025年12月。

(曲目解説)「しまの音—研究と演奏でひもとく、三線の未来—」パンフレット(沖縄音楽、琉球古典音楽、沖縄民謡、沖永良部民謡、八重山古典民謡各概説)、2026年3月28日。

6 講演・放送

(講演)「『メディアのなかの沖縄イメージ』刊行記念トークイベント」ジュンク堂那覇、2025年8月30日

(講演)「戦前のハワイ日系新聞から紐解く日系移民社会における唐手演舞の場」沖縄空手アカデミー(令和7年度沖縄空手会館ミュージアム事業)、2026年1月10日。

(講演)「沖縄アーツカウンシル “YUNTAKU”フォーラム『次世代が取り組む「伝統」のかたち ～芸能の記録と、地域との関係づくり～』」第一牧志公設市場3階多目的ホール、2026年1月29日。

7 その他

(MISC)「沖縄県の芸術政策」沖縄タイムス社編『新沖縄文学』(97号)、沖縄タイムス社、2026年2月、pp.153-155。

**(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究**

1 研究代表者となっているもの

基盤研究(C) 24K03470 「在外琉球関連資料にみる琉球王国儀礼音楽の研究－御座楽を中心に」  
(2024-2028)、2025 年度: 910 千円 (直接経費: 700 千円、間接経費: 210 千円)

2 研究分担者となっているもの

**(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成**

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

(研究代表)「琉球王国時代におけるもう一つの三線の音色－「渋皮張り三線」に関する基礎研究」、交付決定額 415 千円。

3 その他の助成

**(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)**

①沖縄県文化芸術振興審議会 審議委員

②沖縄県文化財保護審議会専門部会第4専門部会(無形文化財)

③令和7年度 琉球王国文化遺産集積・再興事業 楽器部門監修者

④文化庁「沖縄本島及び周辺離島における民俗芸能 民俗文化財調査」調査員

⑤恩納村史「芸能編」専門委員

⑥国宝重要文化財等保存・活用事業「琉球古典箏曲記録保存調査」調査員

⑦令和7年度沖縄県文化芸術活動の充実及び活用補助金の事業者選定審査員

⑧令和7年度文化芸術奨励支援事業審査員

**(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動**

①琉球大学・沖縄県立芸術大学・沖縄県三線製作事業協同組合・ヤマハ株式会社連携事業中間発表演奏会「しまの音－研究と演奏でひもとく、三線の未来－」銀座ヤマハホール、2026年3月28日。

**(6) 令和7年度に行われた教育活動**

1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など

2 学外において開催された公開講座など

(講演)「戦前のハワイ日系新聞から紐解く日系移民社会における唐手演舞の場」沖縄空手アカデミー(令和7年度沖縄空手会館ミュージアム事業)、2026年1月10日。(再掲)

3 その他

**(7) 令和7年度に行われた学会等活動**

日本音楽学会

東洋音楽学会 沖縄支部委員、第76回東洋音楽学会全国大会運営委員

沖縄文化協会

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	音楽文化専攻
役職	講師	氏名	神谷 武史

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

「ユニバーサルアート」としての、八重瀬町字志多伯「獅子加那志豊年祭」  
-2024年度の試みに基づく考察- 『ムーサ』27, pp. 43-57, 2026年3月15日.

3 作品発表・公演

- ・国立劇場おきなわ主催 大阪・関西万博公演「Ryukyu Festival(琉球祭)」(出演) 2025年5月
- ・神戸エイサー団体交流事業「結どうし」:神戸ラピスホール(企画制作、出演)2025年6月
- ・沖縄県主催 沖縄空手 大阪・関西万博公演「平和の武・沖縄空手を世界へ」(出演) 2025年8月
- ・「組踊 花売りの縁」組踊全国普及公演:岡山県(出演) 2025年8月
- ・「組踊 二童敵討」第78回歌と踊りのつどい×芸能きわみ堂:国立劇場おきなわ(出演)2025年10月
- ・「新作組踊 唐のくぐつ」国立劇場おきなわ自主公演:国立劇場おきなわ(出演) 2026年3月

4 研究発表

5 解説等

- ・「第12回 特選 沖縄の伝統芸能」(選定委員、解説) 2025年11月

6 講演・放送

- ・「小さな島の大きな文化」 沖縄県中小企業家同友会主催 南風原町文化センター 2025年8月
- ・「沖縄長野若者交流事業」(沖縄県文化観光スポーツ部交流推進課)那覇市八汐荘 2025年10月
- ・「組踊 二童敵討」第78回歌と踊りのつどい×芸能きわみ堂 (NHK 放送) 2025年11月

7 その他

- ・高付加価値なインバウンド観光地づくり事業(解説、演出) ノボテル沖縄那覇 2025年11月
- ・なんぶ子ども芸能まつり (企画制作・演出) 八重瀬町中央公民館 2025年11月
- ・農協観光主催「島のかおり」沖縄公演 (演出・企画制作) 琉球新報ホール 2026年1月
- ・令和7年度しまじまの芸能を活用した文化観光コンテンツ創出事業  
セミナー&個別相談会(講師) 産業支援センター 2026年3月
- ・やえせ文化フェスタ(企画制作) 八重瀬町中央公民館具志頭分館 2026年3月
- ・沖縄空手ユネスコ登録推進検討委員会 空手シンポジウム(パネリスト) 沖縄空手会館 2026年3月

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・八重瀬町観光物産協会(理事)
- ・沖縄空手ユネスコ無形文化遺産登録推進検討委員会(委員)
- ・糸満市文化振興委員会(委員)
- ・沖縄女子学園篤志面接(委員)
- ・八重瀬町文化協会(事務局)
- ・志多伯獅子舞棒術保存会、伝統文化保存会(事務局)
- ・八重瀬歌舞団(事務局)
- ・特選 沖縄の伝統芸能(選考委員)
- ・沖縄県しまじまの芸能を活用した文化観光コンテンツ事業(アドバイザー)
- ・沖縄県サステナブルツーリズム検討委員会(委員)

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	美術工芸学部	専攻	全学教育センター
役職	教授兼国際交流室長	氏名	高良 則子

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

- 1 著書・編書
- 2 論文
- 3 作品発表・公演
- 4 研究発表
- 5 解説等
- 6 講演・放送
- 7 その他

・「令和6年度沖縄県立芸術大学しまくとぅば実践教育プログラム開発事業」[担当:鈴木耕太(代表)、比嘉いずみ、仲嶺伸吾、阿嘉修、新垣俊道、嘉数道彦、高良則子 /専任・兼任教員以外のメンバー:波照間永吉、西岡敏、仲原穰] しまくとぅば実践教育研究会への参加

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの
- 2 研究分担者となっているもの

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

・「社会的包摂に関するカリキュラム開発に向けた基礎的研究」城間祥子(研究代表者)、波平八郎、森達也、高良則子、芳澤拓也、張本文昭、藤田喜久、山田浩世

- 3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
- 2 学外において開催された公開講座など
- 3 その他

・「英語タイトル&作品説明について」第9回 OIST CYCLE 展参加大学院生向けオンライン講義の実施  
2025年8月8日(金)10:00～11:00、およびキャプションの英語指導9月11日～9月22日

#### (7) 令和7年度に行われた学会等活動

- ・日本多読学会第21期役員（副会長）、年会担当委員。The 7<sup>th</sup> Extensive Reading World Congress at Hokusei Gakuen University と連携して開催された日本多読学会北海道多読指導者セミナー（9月7日）の企画・運営に携わる。2025年度年会（10月22日）および理事会（2026年2月23日）に参加
- ・JALT（全国語学教育学会）会員、ERSIG メンバー
- ・沖縄外国文学会会員

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	全学教育センター
役職	教授	氏名	張本文昭

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

○小倉宏樹・張本文昭(著)、自然・文化・創造研究所(編)、灘校、東大、丸紅から自然学校へ～異色の経歴を貫く自分軸～、電子書籍(Kindle 版/ASIN: B0FTRM7CXZ)、2025.10

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- 一般社団法人大学コンソーシアム沖縄 子どもの居場所ボランティアセンター 副センター長
- 沖縄県 平和創造の森公園指定感謝制度運用委員会 座長
- 認定 NPO 法人よみたん自然学校 理事

(6) 令和7年度に行われた教育活動

1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など

○おきげい教養講座「月桃で手ぬぐいを染めてみよう」講師(2025.8)

2 学外において開催された公開講座など

○漫湖水鳥・湿地センター主催「マングローブ染め工房」講師(2025.8)

○国立沖縄青少年交流の家主催「青少年教育施設ボランティア養成セミナー」講師(2025.5)

3 その他

○琉球大学グローバル教育振興機構 非常勤講師

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

○日本野外教育学会 理事・第7回研究集会実行委員

学部	音楽学部	専攻	全学教育センター
役職	教授	氏名	藤田喜久

(1) 教員主要研究業績 (令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文 (9 編)

- \* Worsaae, K., Hansen, M.J., Defourneaux, É., Olesen, J., Park, J., Park, T., & Fujita, Y., 2025. High diversity and new species of meiofaunal Nerillidae (Annelida) in subtidal sediments and anchialine caves of the East China Sea. *European Journal of Taxonomy*, 1021: 1–54.
- \* Olesen, J., Grygier, M.J., Palero, F., Dreyer, N., Eibye, D.E, and Fujita, Y., 2025. Abundance survey of crustacean “y-larvae” (Thecostraca: Facetotecta) over a fringing reef in Okinawa, Japan, with special reference to the two dominant planktotrophic and lecithotrophic naupliar types. *Marine Biodiversity*, 55: 9.
- \* Kato, S., Fujita, Y., Mizukawa, K., Takada, H., Nogami, D., Oya, Y., Ohji, M., and Watanabe, I., 2025. Assessment of trace element contamination derived from coastal plastic debris using gastropods, bivalves, and decapod crustaceans on Zamami-jima Island, the Ryukyu Islands: Spatial, temporal, and species-specific variation. *Environmental Monitoring and Contaminants Research*, 5: 137–156.
- \* 藤田喜久・水山 克, 2025. 与論島におけるオカガニ類 2 種の記録. *Nature of Kagoshima*, 52: 127–130.
- \* 藤田喜久, 2025. 鹿児島県初記録のマルガオベンケイガニ及びスマトライワベンケイガニ. *Nature of Kagoshima*, 52: 131–133.
- \* 藤田喜久・中井達郎・堀信行・鹿熊信一郎・目崎拓真・宮本育昌・水山克・中野義勝・佐野 亘, 2025. 座談会記録『サンゴ礁保全とは何か? を考える』. *日本サンゴ礁学会誌*, 27: 35–53.
- \* 藤田喜久, 2026. 多良間島の洞窟湧水 (カーバルガー) における十脚目甲殻類: 洞窟環境と保全の必要性. *宮古島市総合博物館紀要*.
- \* Komai, T., and Fujita, Y., 2026. Revalidation of the two upogebiid mud shrimp species, *Upogebia foresti* Ngoc-Ho, 1989 and *Upogebia rupicola* Komai, 2005, removed from the synonymy of *Upogebia carinicauda* (Stimpson, 1860) (Decapoda: Gebiidea). *Zootaxa*, 5763: 349–370.
- \* Komai, T., Naruse, T., & Fujita, Y., 2026. A new species of the ghost shrimp genus *Neocallichirus* Sakai, 1988 (Decapoda: Axiidea: Callichiridae) from Japan. *Zootaxa*, 5763: 328–348.

3 作品発表・公演

4 研究発表

- \* 「ノコギリガニおよびミナミノコギリガニの分類学的再検討: 大土直哉・藤田喜久・Charles H. J. M. Fransen (ポスター表: 発表者 大土直哉)」日本甲殻類学会第 63 回大会 (高知大). 2025 年 11 月 7 日–9 日.
- \* 「Diversity of submarine cave sponges in the Ryukyu Islands, southwestern Japan: Ise, Y., Mizuyama, M. & Fujita, Y.」World Sponge Conference 2025. 2025 年 9 月 12 日.
- \* 「沖縄島・伊江島・下地島の海底洞窟から得られたコケムシ類の記録: 石橋 暖・広瀬雅人・藤田喜久・James D. REIMER (ポスター発表: 発表者 石橋 暖)」日本サンゴ礁学会第 28 回大会. 2025 年 11 月 30 日.

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

## (2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

- 1 研究代表者となっているもの  
無し
- 2 研究分担者となっているもの  
基盤研究(C) 課題番号：23K11518「サンゴ礁の隠蔽空間と隠蔽生物群集の解明」

## (3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

- 1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
- 2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金
- 3 その他の助成

## (4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- \* 沖縄県「沖縄海区漁業調整委員会」委員 (2021年4月～現在)
- \* 沖縄県「沖縄県公有水面埋立事業における埋立用材に係る外来生物の侵入防止に関する専門委員」委員 (2023年～現在)
- \* 沖縄県「沖縄県版レッドデータブック甲殻類分科会委員」委員 (2023年～現在)
- \* 水産庁「日本海・九州西広域漁業調整委員会」委員 (2017年11月28日～現在)
- \* 環境省「令和7年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業(磯・干潟調査)」調査員 (2025年6月～2026年3月31日)
- \* 環境省「絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会甲殻類分科会」委員
- \* 沖縄県「令和7年度沖縄県試験研究評価会議 水産業部会」評価委員 (2025年7月25日)
- \* 沖縄県「令和7年度沖縄県海岸漂着物等地域対策推進事業：海岸漂着物の発生抑制対策ワーキンググループ」構成員(ワーキンググループリーダー) (2025年9月～2025年3月末)
- \* 宮古島市「保良クバクンダイ鍾乳洞保存管理計画策定委員会」委員 (2025年9月～2028年1月末)
- \* 北谷町「令和7年度北谷町立博物館協議会」議長 (2026年1月29日)
- \* 沖縄市「令和7年度沖縄市東部地区環境利用学習推進連絡会」委員
- \* RBC「令和7年度 海と日本 PROJECT in 沖縄県による街ごみ対策検討委員会」委員
- \* 沖縄県サンゴ礁保全推進協議会・理事

## (5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

## (6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
  - \* おきげい出張講座「沖縄の海岸ごみと生物」2025年7月7日, 麗澤高等学校通信制課程 (Zoom開催) .
  - \* おきげい教養講座「沖縄の海底洞窟と生物」2025年8月16日, 沖縄県立芸術大学.
- 2 学外において開催された公開講座など
  - \* 講演「来間島のヤシガニを未来に繋ぐ」. 来間島離島センター (宮古島市), 2025年7月31日.
  - \* 講演「与論島の水圏環境と生物」. ゆんぬ体験館 (与論町), 2025年9月22日.

- \*講演「ヤシガニの生態と人との関わり」与那国町構造改善センター（与那国町），2025年10月30日.
- \*成果発表講演「鹿児島県与論島の陸水環境に生息する希少生物の保護・保全に関する基礎研究」東京国際フォーラム，2026年11月15日.
- \*講演「2025年度 多良間島ヤシガニ生息状況調査 ヤシガニ報告会」多良間村役場（多良間村），2026年3月9日.
- \*講演「ヤシガニ講演会」来間島離島振興総合センター（宮古島市），2026年3月24日.

### 3 その他

- \*専門学校非常勤講師「学校法人 KBC 学園 沖縄ペットワールド専門学校，動物看護・管理学科 動物飼育・ショップビジネスコース（担当授業：海辺の生態学，イノー実習）」

#### (7) 令和7年度に行われた学会等活動

- \*沖縄生物学会・評議員
- \*沖縄生物学会誌・編集幹事
- \*日本甲殻類学会 評議員
- \*日本サンゴ礁学会・代議員（～2025年6月）
- \*日本サンゴ礁学会 サンゴ礁保全学術委員会・委員長（～2025年11月）
- \*日本サンゴ礁学会 保全・教育普及奨励賞・審査委員長
- \*オンラインジャーナル Fauna Ryukyuana・編集委員
  
- \*Species Diversity 編集3編
- \*Journal of Crustacean Biology 査読1編
- \*Fauna Ryukyuana 査読2編、編集1編
- \*水生生物 査読1編
- \*沖縄生物学会誌 査読1編、編集9編

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	全学教育センター
役職	准教授	氏名	城間祥子

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

4 研究発表

- ・「価値中立性への志向を捨て実践の葛藤に飛び込む」日本認知科学会第42回大会, 早稲田大学, 2025年9月12日

7 その他

- ・「協働的な学びの推進について」新潟県立新潟東高等学校令和7年度教職員研修会, 2025年9月11日

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

- ・「社会的包摂に関するカリキュラム開発に向けた基礎的研究」研究代表者:城間祥子, 交付額:35万円

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・沖縄県公立学校教員育成協議会委員

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

2 学外において開催された公開講座など

- ・「各分野の研究を知ろう(心理学)」向陽SSH特別授業, 沖縄県立向陽高等学校, 2025年12月10日

3 その他

- ・沖縄県立球陽高等学校 文理学際探究IIアドバイザー
- ・沖縄県立向陽高等学校 SS課題探究Iアドバイザー

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

- ・日本認知科学会 編集委員
- ・日本認知科学会 教育環境のデザイン分科会(SIG DEE) 事務局

令和7年度 沖縄県立芸術大学教員研究業績

学部	音楽学部	専攻	全学教育センター
役職	准教授	氏名	山田浩世

(1) 教員主要研究業績(令和7年4月～令和8年3月)

1 著書・編書

2 論文

望月直人・増田えりか・山田浩世「書評 木村加奈子『東アジア多国間関係史の研究—16-18世紀の国際関係』』『琉球沖縄歴史』7号、琉球沖縄歴史学会、2025年8月、137-145

3 作品発表・公演

4 研究発表

- ・山田浩世「球陽(読み下し)について」、琉球沖縄歴史学会、2025年5月31日
- ・金城善・山田浩世「多良間島の系図家譜と惣頭物成帳—2つを使うことで見えること—」、多良間村郷土資料整理活用業務R7 成果報告シンポジウム、2026年1月29日
- ・山田浩世「琉球家譜と身分制」、琉球家譜研究の最前線、2026年1月31日

5 解説等

6 講演・放送

7 その他

(2) 令和7年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究

1 研究代表者となっているもの

・挑戦的研究(開拓) 25K21447 「琉球・奄美の人口動態ビッグデータの構築と生活環境史アプローチの開拓的研究」山田 浩世(交付額:25,610,000円)

2 研究分担者となっているもの

- ・基盤研究(A) 23H00018 「琉球王国の海上交通路の研究—沈船遺跡、港湾、文献資料、絵画・地図資料の総合調査—」研究代表者:森 達也(交付額:45,370,000円)
- ・基盤研究(A) 23H00012 「大型絵図類のデータ構造化と関連史料の連携による南西諸島「海上の道」の復元的研究」研究代表者:黒嶋 敏(交付額:45,760,000円)

(3) 令和7年度において受けた科学研究費以外の助成

1 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究

2 沖縄県立芸術大学教育研究支援資金

・「社会的包摂に関するカリキュラム開発に向けた基礎的研究」研究代表者:城間祥子(交付額:350,000円)

3 その他の助成

(4) 令和7年度に行われた社会貢献活動(学外における委員会活動含む)

- ・宜野湾市史編集委員会委員
- ・伊仙町誌「琉球王朝・薩摩藩時代」部会委員
- ・勝連城跡整備委員
- ・与那国町保存活用計画策定委員会委員
- ・浦添市史跡中頭方西海道及び普天満参詣道整備委員会委員

(5) 令和7年度に行われた産官学連携の活動

(6) 令和7年度に行われた教育活動

- 1 沖縄県立芸術大学において開催された公開講座など
  - ・山田浩世「渡閩航路図に描かれた航路と琉球の島々」、おきげい教養講座、2025年8月23日
- 2 学外において開催された公開講座など
  - ・山田浩世「歴史史料としての琉球家譜」、首里大学、2026年1月21日
- 3 その他

(7) 令和7年度に行われた学会等活動

- ・琉球沖縄歴史学会・幹事